

この冊子のインスリン治療法にご興味のある方は、主治医の先生に相談してみましょう。各療法のメリットやデメリットをよく理解した上で、あなたに合った最適の治療法を選択することが重要です。

お問い合わせ先

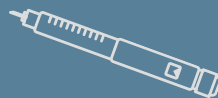
Medtronic

日本メドトロニック株式会社
ダイアビータイス事業部
〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70

www.medtronic.co.jp

DIB1607-01

インスリン治療中の患者さんご家族の方へ 進化するインスリン治療法 の選び方



監修

渥美 義仁 先生

永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター センター長

小出 景子 先生

永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター 療養指導主任

Medtronic
Further, Together

自分に合ったインスリン治療法を選んでいますか？

知っていますか？ インスリン治療法は一つだけではありません

インスリン
ポンプ療法

▶ 詳細は
7ページへ



頻回インスリン
注射療法

▶ 詳細は
5ページへ



自分に適した 治療法を
いつでも選択 / 変更できます

エス・エーピー
SAP療法

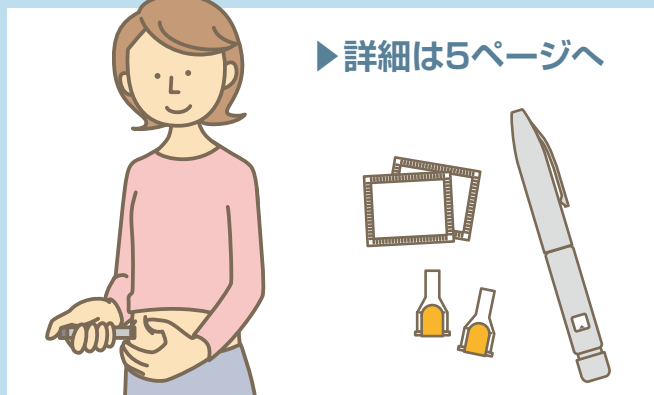
▶ 詳細は
9ページへ



このようにインスリン治療には、『頻回インスリン注射療法』『インスリンポンプ療法』『SAP療法』の3つの治療法があります。

あなたの生活や希望に合わせた治療法を選択できます。

あなたの望む生活をサポートする 3つのインスリン治療法



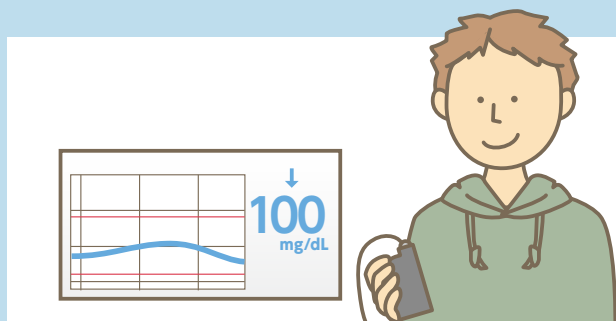
頻回インスリン注射療法

ペン型の注入器などで定期的にインスリンを注射します

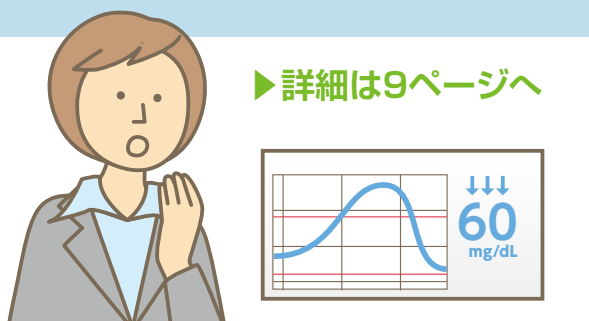


インスリンポンプ療法

インスリンを注入できる小型ポンプを体に着けます



SAP療法



インスリンポンプと血糖の参考値^{※1}を測定する機器をつけて血糖をコントロールします

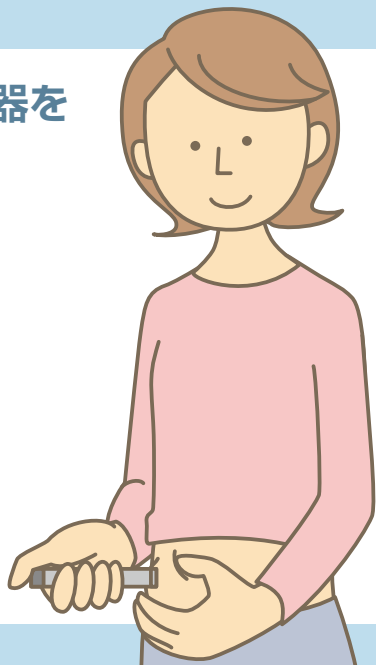
※1 組織液中のグルコース濃度であり、「血糖値」とは異なります。

インスリン治療法には、それぞれ異なる特徴があります。
主治医の先生に相談して決めましょう。

頻回インスリン注射療法とは？

食事の直前など、
一日数回インスリンの自己注射 をする方法です

ペン型注射器を
使って
注射します



インスリンを
使い分けられます

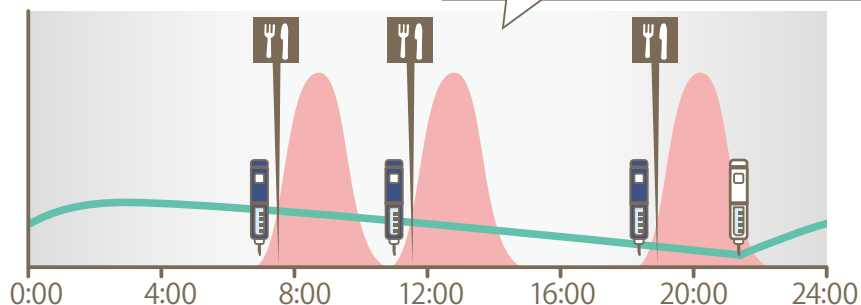
持効型溶解インスリン

超速効型インスリン

生理的なインスリン分泌パターンに
近づけます

インスリンの使い分けで
血糖変動をコントロール

— 基礎インスリン
■ 追加インスリン

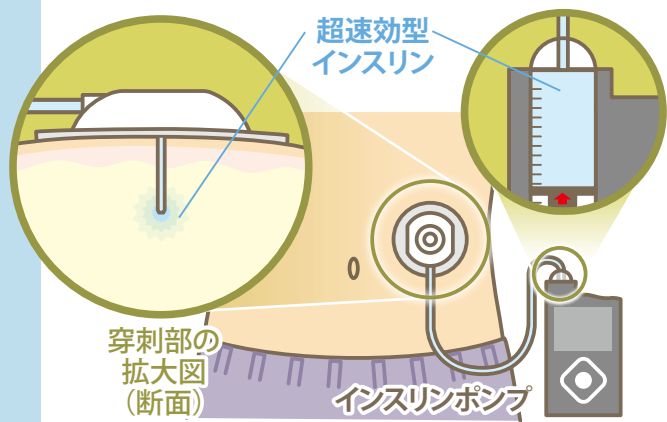


インスリンポンプ療法とは？

穿刺は2～3日に1回※2、小型のポンプを用いて
インスリンを注入する方法です

※2 別途1日4回以上の血糖自己測定は続けます。

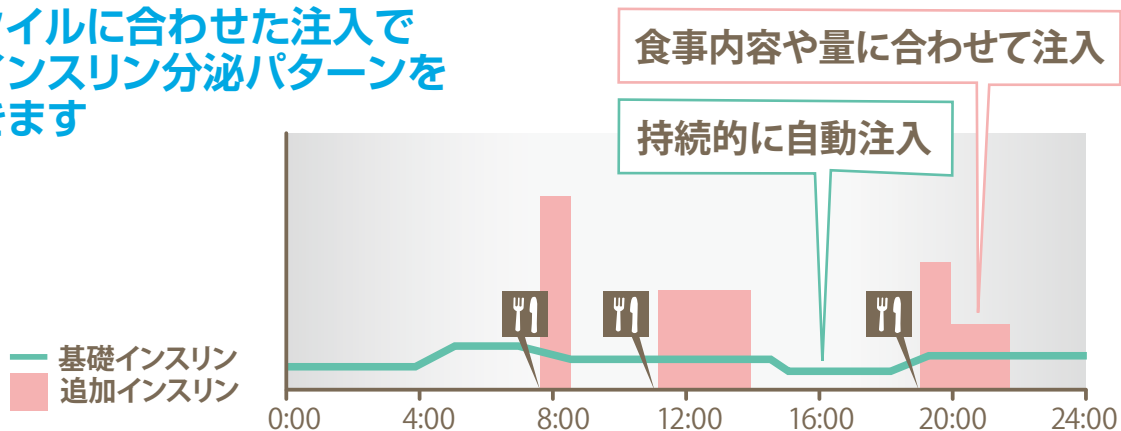
かんたん操作で、人目を気にせず
インスリン注入ができます



インスリン
注入量は
いつでも自由に
変更できます



生活スタイルに合わせた注入で
適切なインスリン分泌パターンを
維持できます



SAP療法(Sensor Augmented Pump療法)とは?

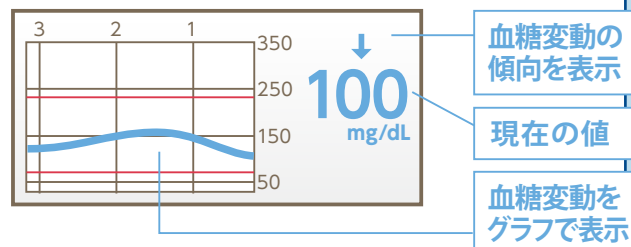
パーソナルCGM※³機能搭載 インスリンポンプを用いる方法です

※³ 血糖に類似する値の変動を見るものです。

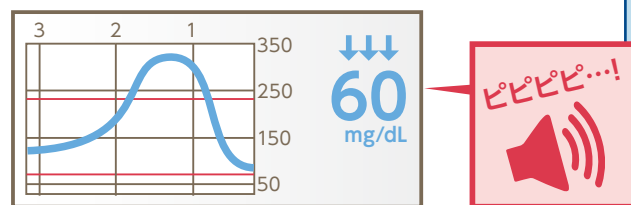
血糖データは無線でポンプに送信します



ビジュアルで血糖変動を確認



低血糖/高血糖はアラートでお知らせ



SAP療法のQ&A

Q. 血糖自己測定は必要なくなりますか?

A. いいえ、必要です。パーソナルCGMの使用には、定期的な血糖値の入力が必要だからです。

Q. SAP療法の注意点は?

A. 機器をずっと身に着けることへの抵抗感や装着部位のかゆみを感じる方もいらっしゃいます。かゆみが強い場合は、中断することもあります。

Q. お風呂や運動をするときは?

A. パーソナルCGMは装着したままお風呂に入ることができます。インスリンポンプは外すことをおすすめします。

また、基本的な運動は機器を装着したままで問題ありませんが、激しい運動の場合は一時的にインスリンポンプを外すこともできます。